

令和6年10月17日(木)  
感染症対策課  
結核・感染症グループ 裏山、徳田  
087-832-3303  
内線:3625、3612

## 日本紅斑熱による死亡例の発生について

令和6年10月16日、県内の医療機関から日本紅斑熱による死亡例の報告がありました。本県における死亡例は、平成27年に2例発生して以来、本事例を含めこれまで3例です。

日本紅斑熱は、主に病原体を持ったマダニに咬まれることでおこる感染症です。マダニが媒介する感染症にかからないためには、マダニに咬まれないことが重要です。

県民の皆さまには、感染予防に御協力をお願いします。

### 1 発生状況

感染者	小豆郡内に住所を有する70歳代 女性
推定される感染原因	マダニに咬まれたと推定
発症日	令和6年10月7日
症状	発熱、発疹、DIC(播種性血管内凝固症候群)、肝機能異常
検査	PCR法による病原体(リケッチア ジャポニカ)の遺伝子検出
経過	入院加療中に死亡

### 2 日本紅斑熱とは

日本紅斑熱は、リケッチアの一種の「リケッチア ジャポニカ」という病原体に感染しているマダニ類に咬まれてから2～8日後に高熱と発疹で発症します。刺し口があることや、発疹にかゆみがないのが特徴です。ヒトからヒトへ感染することはありません。7～9月をピークに4～11月の間に発生がみられ、夏を中心に発生するといわれていましたが、12月にも発生しており、真冬を除いてほぼ1年中感染する可能性があります。

一般的には抗生物質で治療することにより予後良好ですが、重症化することもあり、重症化した場合は多臓器不全などを起こして死亡することもあります。

### 3 過去5年間の本県及び全国での発生状況(感染者数) (R6年10月16日現在)

	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
香川県	7	8	8	7	7
全国	422	490	457	501	342

(令和6年全国発生状況：R6年10月9日時点)

※ 報道機関各位におかれましては、患者様や御家族などが特定されないよう、個人情報保護に御配慮いただくとともに、医療機関への取材や直接のお問い合わせはお控えください。